

ぱるね図書館だより

No. 178
～Since 2000～

発行 新潟市立白根図書館
新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510
shirone.cl@city.niigata.lg.jp
2015年3月発行



くらしのなかに図書館を

最新号の雑誌や当日の新聞は人気です

1度に複数の新聞、雑誌をお持ちいただくと、他の方が利用できません。その新聞や雑誌を次に読みたい方が待っているかもしれませんので、譲り合ってください。

また、次に利用する方のため、丁寧にご利用ください。

貴重品はいつもあなたのそばに

座席に荷物を置きっぱなし…なんてことはありませんか？本を探すその短い間でも、貴重品は常に身につけていただきますようお願いいたします。

ソファは譲り合ってください

座席数には限りがあります。2人掛けソファ、4人掛けデスクなどは、1人でも多くの方が利用できるようご協力ください。また、ついウトウト…ということもあるかもしれませんが、読書をしたい方が席を探しているかもしれません。ご協力をお願いいたします。

図書館を
気持ちよく
ご利用いただくために…

ご理解・ご協力をお願いいたします。

赤ちゃんも利用者です

新潟市立図書館は子育てに優しい図書館を目指しております。子どもたちの読書環境充実のため、温かい目で見守ってください。

それでも気になるあのマナー

いつでも職員までお声掛けください！

平成26年度の白根図書館

平成26年4月

5月 こどもの読書週間
「春のスペシャルおはなし会」
「るーぽん！おすすめの本！」

6月

7月
「職業体験」

中学生や高校生が
図書館の仕事を体験！

10月

9月

8月
「図書館員になってみる日」
「こわ〜いおはなし大会」「としょかん探偵局」
「UX新潟テレビ21のアナウンサーと一緒に！」
絵本の読み聞かせ

11月 読書週間
「白根図書館まつり」
「親子で遊ぼうわらべうた」
「初心者向け
読み聞かせボランティア講習会」

「ぬいぐるみおとまりかい」「本の福袋」など
今年度初めて行った事業もありました！

12月
「遠藤ケイ氏講演会」
「年忘れおはなし大会」

平成27年1月
蔵書点検

2月

3月

4月
27年度も白根図書館を
よろしくお願いいたします。



月の読書会

2月15日(日)

参加者 5名

今月のテーマ

「うたを語ろう」



◆『漢詩で愉しむ小倉百人一首』◆

花木忠水/著 (新風舎)

安倍仲麿、小野小町、在原業平朝臣、崇徳院の歌が印象深かった。

◆『一茶俳句集 新訂』◆

小林一茶/著 丸山一彦/校注 (岩波書店)

一茶独特の、心打たれる句がたくさんあった。

◆『万葉びとが愛した名歌に咲く花』◆

大貫茂/写真・文 (学習研究社)

万葉集には枕詞が多く使われていることに気が付いた。

◆『おくのほそ道の世界』◆

横井博/文 井口文秀/絵 (大日本図書)

古文の授業で「おくのほそ道」を習い、立石寺に行ってみたくと思った。

◆『華の昭和名歌 150 選』◆

森山和彦/著 (文芸社)

時代を象徴している歌が多いと感じた。

◆『日本現代文学全集 37』◆

与謝野寛・与謝野晶子・窪田空穂・

吉井勇・若山牧水集』◆

与謝野寛/ほか著 (講談社)

◆『日本現代文学全集 39 石川啄木集』◆

石川啄木/著 (講談社)

◆『梁塵秘抄』◆

後白河法皇/編 (岩波書店)

編纂者である後白河院の人間味が出ていて、おもしろい。

◆『一茶秀句』◆

加藤楸邨/著 (春秋社)

一茶の、いいところばかりでない人間らしさを感じられる句が好きだ。



次回の読書会



3月の読書会テーマ

「好きな伝記を読もう」

3月15日(日) 午後2時～

会場 白根学習館ルーム2

申込みはいりません。気軽に本のお話をしましょう。おいしいお茶とお菓子を
用意してお待ちしています。

しろね図書館友の会共催



読書会は好きな本を持ち寄っておしゃべりする、午後のお茶会のような集まりです。

図書館員がおすすめする
この1冊



卒業

重松清/著
新潮社

家族や友人の死をきっかけに変わっていく、主人公たちを描いた4つの物語です。

作者は、『流星ワゴン』や『ナイフ』の作者としても有名な人気作家の重松清。タイトルの通り「卒業」や「別れ」をテーマに書かれていますが、どの物語も悲しいだけでは終わりません。つらい別れを乗り越えた主人公たちが、それぞれに新しい一歩を踏み出していく様子に心温まります。

3月は卒業の季節。今年、さまざまな場面で卒業を迎える皆さんにも、この物語のように、新しい出会いにむけての前向きな卒業を迎えてほしいと思います。
(大橋)

子どもたちといっしょに

親子で楽しめるえほん



ぼとんぼとはなんのおと

神沢利子/さく 平山英三/え
福音館書店

3月になり、だんだんと春めいてきました。冬眠していた動物たちも目を覚まし始めたところでしょうか。

冬眠しているくまの親子。ふたごのくまの子どもたちはどうやら外から聞こえる様々な音が気になるようです。おかあさんくまに「なんのおと?」とたずねると、おかあさんくまはそれがなんの音なのか、外はどんな様子なのかをやさしく教えてくれます。その様子から、冬の森に春がどんとどんと近付いてくるのが感じられ、気持ちもなんだか温かくなってきます。

春の訪れをくまの親子とともに感じてみませんか。
(加藤)

今月の展示架

3/5~3/31

春から始める

旅立ちの季節です。

新入園、新入学、新社会人の準備をされている方、冬の間できなかつたことを始めようと思っている方に紹介したい本をあつめました。

白根図書館 4/2 までの行事

白根図書館休館日 毎週金曜日・毎月第1水曜日

3/6(金) 3/13(金) 3/20(金) 3/27(金) 4/1(水)

おはなしかご例会

毎月第2,第4土曜日

※白根図書館で活動しているボランティアグループの勉強会です。

3/14 (ルーム45)

3/28 (ルーム45)

午前10時~

おはなしのじかん

毎週土曜日

絵本のよみかたり

午後2時10分~

ストーリーテリング

午後2時30分~

読書会

(毎月第3日曜日に開催)

3/15(ルーム2) 午後2時~

4月のブックスタートは
2日(木)です。

2月の来館者数……14,514人

月潟図書館だより

2015年 3月



編集・発行 新潟市立月潟図書館

〒950-1304 新潟市南区月潟 1417 番地 電話：025-375-3001 FAX：025-375-1060

もっと手に取りやすく、
もっと親しみやすくなる
よう置き方を変えました。

月潟図書館では、この1年に
館内の配置を見直し、
新たにコーナーを設けました。



ごゆっくりとパン
フレットや絵画を
お楽しみください。



リスト
掲載絵本
コーナー



赤ちゃん
絵本コーナー
(たたみの部
屋でゆっくり
できます)

くらしのなかに
図書館を
月潟図書館



飲食コーナー
(冷水器あり)



大型絵本
貸出して
います

仕事・職業 (ティーンズ)



悩み解消!
掛軸の保存



ご参加ありがとう
ございました

3月のテーマ展示
「前より一歩
ステップアップ!」



2月27日(金)、本井晴信さんに
掛軸の保存についてお話して
いただきました。掛軸のつくりや、扱いの
注意点などを学びました。
ご参加ありがとうございました。



月潟図書館

3

月の休館日

休館日 毎週月曜日・毎月第一水曜日

2日(月)、4日(水)、9日(月)、16日(月)、21日(土)、
23日(月)、30日(月) 4月1日(水)

開館時間

火曜～金曜：午前10時～午後7時
土曜～日曜：午前10時～午後5時

おはなしの
じかん

◇毎月第2水曜日午後4時～午後4時30分 場所:おはなし室
◇毎週土曜日午前10時30分～午前11時 場所:視聴覚室

